

平成 30 年 7 月 9 日  
大阪管区気象台

平成 30 年 6 月 28 日から 7 月 8 日にかけての台風第 7 号と  
前線等による大雨に関する近畿・中国・四国の気象速報

台風第 7 号と西日本付近に停滞した前線の影響で、近畿・中国・四国地方では 6 月 28 日から 7 月 8 日にかけて大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

6 月 29 日に日本の南で発生した台風第 7 号は、東シナ海を北上し、7 月 4 日には日本海を北東に進み、4 日 15 時に温帯低気圧に変わりました。また、5 日から 8 日にかけては、西日本付近に停滞した前線に向かって、南から暖かい湿った空気が流れ込み、近畿・中国・四国地方では前線の活動が活発となりました。降り始めからの総雨量が高知県馬路村魚梁瀬（6 月 28 日 18 時から 7 月 8 日 18 時まで）では 1845.0 ミリを観測したのをはじめ、岡山県鏡野町富（5 日 02 時から 8 日 16 時まで）で 459.5 ミリ、鳥取県智頭（5 日 04 時から 8 日 17 時まで）で 478.0 ミリ、兵庫県篠山市後川（5 日 00 時から 8 日 18 時まで）で 506.5 ミリ、京都府福知山市坂浦（5 日 00 時から 8 日 11 時まで）で 522.0 ミリ、愛媛県石鎚山成就社（6 月 29 日 03 時から 7 月 8 日 16 時まで）で 965.5 ミリの記録的な大雨となりました。

大阪管区気象台管内では、広島県、岡山県、鳥取県、兵庫県、京都府、愛媛県、高知県に、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表する大雨特別警報を発表しました。

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

[https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20180709\\_kanku.pdf](https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20180709_kanku.pdf)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（9 日 15 時現在）。  
そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本・溝本  
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121